

## デザート（砂漠）カラーの 「フィフティ ファゾムス バチスカーフ デイ・デイト」

ブランパンはこの度、「フィフティ ファゾムス バチスカーフ デイ・デイト」の新作モデルを発表します。この 500 本限定エディションは、1970 年代のブランパンのダイバーズウォッチから着想を得ており、サンバーストパターンが施されたグラデーションカラーのサンドベージュダイヤルが特徴です。このニュアンスは砂漠、特に水中写真のパイオニアであり、『エディション フィフティ ファゾムス』プロジェクトにも携わってきたアーネスト H. ブルックス II が 1962 年に大規模なダイビングを行った、アメリカのデスバレーを想起させます。

「悪名高いデスバレーでは、朝の 7 時には太陽は信じられないほどに熱く照りつけます。我々が “ダイビング” に出発したとき、すでに足下に熱い砂を感じました」とアーネスト H. ブルックス II は話します。彼が話しているダイビングとは、地球の中心部まで抉るような深さ 120m を超える水中の裂け目であり、巨大な地下水脈への入口にもなっているデビルズホールで行ったものです。デビルズホールはまた、希少な絶滅危惧種の魚、キプリドン・ディアボリスの唯一の生息地であり、これを初めて写真に収めたのがブルックスです。

新しいデザートカラーの「フィフティ ファゾムス バチスカーフ デイ・デイト」は、冒険家、愛好家、クリエイティブな精神を持つ人向けに作られています。1970 年代、ブランパン自身の革新的な考え方によって、バチスカーフモデルの伝統的なデザイン基準を打ち破り、クッション型のケース、従来の回転式アウターベゼルに代わる回転式インナーリング、グラデーションカラーのグレーのダイヤル、曜日および日付表示を備えた一連のシリーズを製造するようになりました。「バチスカーフ デイ・デイト デザート エディション」のダイヤルはこのスタイルを踏襲しており、コレクション初となるカラー、サンドベージュの繊細なグラデーションとの組み合わせが実現しました。その色合いとサンバースト仕上げによってすばらしい明瞭さを実現し、大型の長方形のアワーマーカーによって、表示される情報を瞬時に読み取ることができます。チャプターリングは 5 分ごとのアラビア数字で区切られており、1970 年代の時計の回転式インナーリングを想起させます。この時期のタイムピースに見られるように、日付と曜日の窓は 3 時位置にあります。針にはスーパールミノバ®が塗布されており、初期のバチスカーフモデルと同じバトン型のデザインを備えています。「フィフティ ファゾムス バチスカーフ デイ・デイト デザート エディション」のダイヤルには、ブラウンのセラミックインサートと、リキッドメタル®を使用したアワーマーカーを備えた、逆回転防止ベゼルが取り付けられています。

この新作モデルはビンテージ風の外観でありながら、その機構は極めてモダンです。43 mmのサテン仕上げを施したスチール製ケースに収められ、30 気圧（水深およそ 300m）の防水性を備えた自社製 1315DD ムーブメントは、ダイバーズウォッチに必須のあらゆる性能を持ち合わせており、また、特に日常生活で役立つ 5 日間のパワーリザーブも備えています。もう 1 つ主要な特徴として、テンプにはシリコン製ヒゲゼンマイが取り付けられており、精度と耐磁性が保証されています。サファイアクリスタルのケースバックからは、NAC 加工が施されたゴールド製ローターを含めて、この最高級ムーブメントの仕上げを眺めることができます。

500 本限定エディションの「フィフティ ファゾムス バチスカーフ デイ・デイト デザート エディション」モデルには、ダイヤルのウォームカラーにマッチするサンドカラーのセイルキャンバスのストラップが付属しています。